

安心した 自分らしい暮らしの 実現に向けて

～ リハビリテーションを地域生活に活かそう～

参加費
無料

日時 令和 **2**年 **2**月 **22**日（土）
13:00～16:30（受付:12:00～）

会場 **情文ホール**

（横浜市中区日本大通11 横浜情報文化センター 6F）

講演1

講演4

定員 **150** 名

野村 直樹氏

東名厚木病院 医師
厚木市地域包括ケア推進会議会長
社会医療法人社団三思会理事長

地域包括社会と
リハビリテーションの役割
～厚木市の
取り組みを通して～

厚木市での取り組みを通して、
地域包括ケアを推進するに
あたってのリハビリテーション
の役割について提言。

講演2

菅原 健介氏

株式会社ぐるんどびー 代表
理学療法士

地域を一つの
大きな家族に

地域リハビリテーションへの思いや課題、
希望、地域づくりの大切さと、自身の
藤沢市での取り組みを紹介。

講演3

前畑 竜郎氏

医療法人慈和会 指定障害福祉サービス事業所
サンライズ 作業療法士
NPO法人トータルケアネットワーク理事

素敵な街を目指して
ご縁が繋ぐ地域の輪

鹿児島県伊佐市で、ピザ釜をアイテムに
実践している地域活動を通してみえた、
リハビリテーションの多様性・
可能性について紹介。

内海 光雄氏

非営利活動法人きせき理事長
当事者

自分でできないことが
人をつないでいく

当事者の立場から、自身の体験
を通して、現状の課題と住み
やすい街に求められる
ものを提言。

展示コーナー

- ◆ 神奈川県理学療法士会
- ◆ 神奈川県作業療法士会
- ◆ 神奈川県言語聴覚士会（調整中）
- ◆ 神奈川県総合リハビリテーションセンター
リハビリテーション工学科

12:00～13:00
15:30～15:50

会場の皆さんと情報を共有し、それぞれの立場で行う地域づくり、
地域生活について一緒に考えてみましょう。

主催：神奈川県リハビリテーション支援センター

共催：神奈川県、公益社団法人神奈川県医師会、公益社団法人神奈川県病院協会、公益社団法人神奈川県理学療法士会、
一般社団法人神奈川県介護支援専門員協会、一般社団法人神奈川県作業療法士会、神奈川県言語聴覚士会

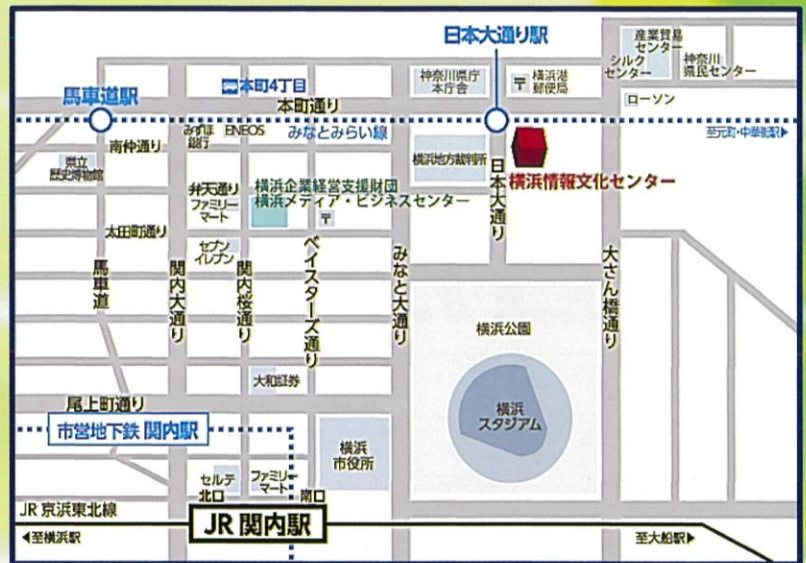
後援：公益社団法人神奈川県看護協会、社会福祉法人神奈川県社会福祉協議会



会場【案内図】

情文ホール

(横浜市中区日本大通11
横浜情報文化センター6F)



◆電車◆

- * JR 「関内駅」南口 徒歩10分
- * 横浜市営地下鉄 「関内駅」1番出口 徒歩10分
- * みなとみらい線 「日本大通り駅」 徒歩 0分

◆バス◆

- * 「日本大通り駅 県庁前」バス停 徒歩1分



申込方法

* ホームページ及び携帯サイトでお申込みされる方

インターネット:「地域リハ支援センター」で検索 / 携帯サイト:QRコード読み取り

地域リハ支援センター



* FAXでお申込みされる方

F A X : 046-249-2601

・下記の用紙に必要事項を記入の上お申し込みください。

「第16回かながわりハビリテーション・ケアフォーラム」 参加申込書

氏名			職種	
勤務先名				
連絡先住所	〒 (-)		(勤務先・自宅)	
電話番号		F A X		

(記入された情報はこの研修以外に使用されることはありません)



お問い合わせ

神奈川県リハビリテーション支援センター (担当) 磯部・砂川

〒243-0121 神奈川県厚木市七沢516

TEL:046-249-2602 / FAX:046-249-2601

E-mail: chiiki-shien.kensyu@kanagawa-rehab.or.jp



Chiiki*riha
shien center

神奈川県リハビリテーション支援センターは、高齢者、障害者等に対して適なりハビリテーションサービスを円滑に提供するために様々な取り組みを行っています。